



# 校長室だより

校長 山崎 聡子

## なかよし交流会

11月2日(木)に、3校合同のなかよし交流会がありました。相模野小学校、相模が丘小学校、本校の子供たちが、相模野小学校に集合しました。子供たちは一列になって安全に気を付けながら徒歩で移動しました。相模野小学校に着き、体育館へ入る時に靴を脱ぎ上履きに履き替えましたが、入口に設置された靴箱に履物をきちんと揃えて入れていて素晴らしいと思いました。

各校とも自己紹介から始めましたが、本校の子供たちは、皆の前で、一人一人しっかりと自己紹介することができました。緊張した子供もいたと思いますが、立派な姿を見せていました。その後は、全員で体操をしたり、大きな輪になってゲームをしたり、誕生月ごとに皆が前に出てきて踊ったりしました。最後の活動はパラシュートでの活動でした。2グループに分かれて、パラシュートを上下に動かして、風を感じたり、真ん中に入ってもらった6年生を皆で優しく包み込んだり、かけ声に合わせてパラシュートを手放して動きを楽しんだり皆の笑顔があふれていました。

終わりの会は、本校の6年生が落ち着いて、司会を務めました。また、3校の6年生が感想発表をしました。自分の思いを一生懸命に皆に伝える姿が素晴らしかったです。帰校後にも、6年生の子供が「今日のなかよし交流会、楽しかった」と話してくれました。

6年生にとっては、小学校生活最後の交流会となりましたが、心の中に大切な思い

出の1ページができたこと、大変嬉しく思います。

## 子供たちの力に感謝

11月3日(金)文化の日に、教室の床清掃が入るため、子供たちが教室の中にある机や椅子等を廊下に出していました。4年生の様子を見に行くと、友達の椅子を4つ重ねて移動させようとしている友達のことを気遣い、「大丈夫?」「手伝おうか」と言っていて、手助けする姿がありました。また、配膳台を動かそうとしている子供の所に友達が手伝いに来て、一緒に廊下に運び出してくれました。5年生の教室では、教室内の移動はほぼ終了していました。そこで、隣の少人数教室にある机と椅子の移動もお願いできないかと声をかけました。呼びかけると、すぐに5年生が動き始めてくれました。大きな箱に入れて床に置いてある算数の教材も教壇の上に移動してくれました。さらに教室内に埃があることに気付いた子供たちが自主的に掃除もしてくれました。とても嬉しいことでした。他にも特別教室がありますが、見回してみると、教室にあるものは、すでに廊下に移動されていました。他の学年も移動をすることに力をかしてくれたのだと思いました。

最近、東階段の掃除をしている3年生が階段の掲示物のはがれを直してくれます。その際、譲り合って直す姿も見られます。

一人一人の出せる力には限りがありますが、皆の力を合わせるとで、多くのことを成し遂げることができます。一人一人の気付きと皆の力に感謝です。